

学校適正規模・適正配置に関する地域意見交換会

日 時	令和5年8月16日(水) 午後7時から午後8時20分	場 所	余目第一まちづくりセンター
出席者	教育委員会	菅原審議会会長、梅木教育委員、太田教育委員、齊藤教育委員 佐藤教育長、佐藤課長、菅原補佐、齋藤指導主事、渡部係長	
	地域参加者	14名(保護者4名、地域住民6名、その他4名)	
1 開 会	19:00		
2 あいさつ	佐藤教育長		
3 説 明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審議会の経過と今後のスケジュール ・ 児童生徒数推移 ・ アンケート結果の概要 ・ 答申案概要 ・ 学校整備の流れ(案) ・ 小学校学区編成についての考え方(案) (資料に沿って事務局が説明)		
教育長	<p>しばらくの間、意見交換の座長を務めさせていただきます。進行にご協力をお願いします。只今、事務局の方から、児童生徒の減少の課題、学校施設の老朽化の課題など受けて、20～30年後を見据えてということで、審議会ですべてこれまで話し合われてきた内容の報告と補足の説明がありました。意見交換の進め方として、まず最初に小学校の学校整備について、次に中学校の整備についてと分けて進めていきたいと思っております。なお、ご発言の前に受付で書いていただいたような形で地域名とか、ご自分の立場、氏名を述べてくださるようお願いいたします。例えば、「上朝丸の地域住民、または、保護者の〇〇〇〇です」と発言していただくとありがたいです。</p> <p>それでは、小学校の学校整備について質問などございますでしょうか。</p>		
A	<p>2歳になる娘がいるので、ちょうどこの適正規模・適正配置の頃に小学校、中学校にいるのかなと思って参加しました。二点質問なんですけど、資料5の方に学校整備の流れ(案)ということで、用地選定ということでありました。一小から三小は基本的に統合して整備するということでしたが、一小から三小の既存の校舎をもう一度立て直すという可能性もあるということでしょうか。最近、一気にタブレットが普及して、ギガスクール構想が進んだと思っております。これによって各学校にWi-Fiの通信設備だったりとか、昨今の熱中症の対策によってエアコンの整備とかがだいぶ進んだと思うんですけど、そういった備品関係については、今後新しい学校でも使えるものは使っていくものと思っておりますが、その辺の考えについて伺いたいです。</p>		
教育長	はい、ありがとうございます。それでは、事務局の方で回答をお願いします。		
教育課長	<p>それでは、二点ご質問がございました。一小から三小をもう一度立て直すのかということでしたが、審議会の意見ということですが、資料の8ページ目をご覧くださいなのですが、(3)小学校においては、一小から三小は優先的に対応し1校という前提が望ましい。それぞれの</p>		

	<p>学校を立て直すのではなく、この3校をまとめて新しく立て直した方がいいというのが、審議会の意見になります。それから、二点目の今現在使っている備品等の関係になりますけども、教育委員会の立場で話させていただきま すけども、当然使えるものは、今後も使っていきたいと思います。年次計画 の方で少なくともこれだけの年数がかかりそうだということでお知らせし ましたので、それを超えても使えるようなものであれば、こちらは使用して いきたいと思っていますところです。</p>
教育長	<p>今の説明でご理解いただけましたでしょうか。 他にございますか。</p>
B	<p>私の方から意見ですが、小学校の学区編成についてです。考え方（案）とし てパターン4つあがっています。ただ、保護者、PTAのアンケートの結果か らも見て、やはり、学級数は2学級が望ましいという意見が多数あったとい うこともありまして、一小、二小、三小を一つ、四小、立小を一つという形 でいきますと、どうしてもやはり一小、二小、三小を一つにしてしまうとこ ちらの方が2学級から3学級という形になるのかなと、四小、立小を一緒 にしたところでも、1学年が50人、60人になるのかなと、その差があまり にも差がでてしまうのかなということもありまして、学区の編成の方を私 の個人的な考えなんですけども、一小、三小を一つ、二小、四小、立小を一 つというような形にするとだいたい半分くらいの人割になってくるのかな というような気がしまして、私からの意見です。</p>
教育長	<p>ご意見を述べていただきましたけれども、質問に関してはここまでよろし いでしょうか。</p>
C	<p>一小、二小、三小は築60年、59年というのは、わかったけれども、四小 と立小は築どのくらいですか。</p>
教育長	<p>事務局の方、お願いします。</p>
課長補佐	<p>第四小学校は昭和51年建設ということで築47年経過しております。立川 小学校については、昭和48年建設ということで50年。余目中学校は昭和 61年建設ということで37年。立川中学校は平成7年建設で27年経過し ております。</p>
教育長	<p>よろしいでしょうか。他にご質問ございませんか。</p>
D	<p>一小、二小、三小の校舎を建て壊した後に、そこに何か建てるのか予定は ありますか。</p>
教育課長	<p>先ほども申し上げましたとおり、一小、二小、三小は別の場所に建て替 えるので、現在の校舎の部分は学校としては使わないということになります が、地域の避難所になっていたりということもありますので、今後検討して いかなければならないというふうに思っております。審議会の方では、壊し た後、どう使うかということまでは話し合いの中で出ておりませんので、今 後は町の方で答申をいただいた後に、審議会の答申の中にそういったご意見 も出れば、それを参考に今後やっていきますけれども、もし、ないようであ れば、町の方で今後、活用の方を検討していきたいと思っています。</p>

教育長	ご理解いただけましたでしょうか。他にご質問ございませんか。
E	9ページに審議会での考え方ということで、一小、二小、三小は校舎の老朽化のため、早急な対応が必要と記載ありますけども、私も小学校2年生の時に新築の校舎に入りましたけども、かなり年数が経っているのはわかります。耐震の対応もされているようですけども、実際、もうどれくらいもつのか。これを見据えて、8年後とか何年後に統合とか検討されているようですけども、実際、もうどれくらいまでもつのかと、統合されるまでもつのか、地震などの災害があった場合でも統合するまでもつのかと、その辺、どのように検討しているのかお聞きしたいです。
教育長	はい、ありがとうございます。それでは、事務局の方、お願いします。
教育課長	余目一小、二小、三小は約60年経っているということで、コンクリートの劣化とか少し進んでおりますが、耐震補強工事は済んでおります。後、何年もつかというご質問なんですけども、お金をかけて整備すれば、建物は使い続けることは可能ですので、そのかけるお金が費用対効果の面で、どれだけ使うのかということになってくるかと思えます。ですので、一概に後何年使えるということにはお答えは難しいところがございます。新しい学校ができるまでの間は、適正な維持管理をしていってそれまでもたせるというふうなことは考えております。
教育長	ご理解いただけましたでしょうか。ありがとうございます。他にご質問ありますか。
F	新しく新築するとなると当然、用地買収とか時間がかかるわけですけども、テレビなどでよく出ていますけども、廃校、廃止になる学校のコストとか、そういうものを壊したりとかそういった終わったあとのコストもかかるわけですよ。そう考えると、出来ればですね一小、二小、三小の余目地区であれば、二小の場所を活かして新築するとか、そういう感じで、一小、二小、三小をすべて廃校にすれば3つになるわけです。コストも考えれば、どうにか既存の学校を活かして、仮に二小を場所を活用した際に、二小の子どもたちが一時、分散されるというようなこともあるかもしれませんが、建てた後の廃校の処理のコストの軽減を考えた際には、既存の設備の学校でどうにか建てるという考え方はどうなのかなと思います。
教育長	はい、ありがとうございます。それでは、事務局の方からお答えをお願いします。
教育課長	確かに、新しく土地を買って校舎を建てるとなると、土地の購入分だけ事業費がかかることとなります。三つの学校を統合して学校を造った場合、1学年、3クラスができる見込みとなります。その場合、既存の学校施設の敷地では足りないと思っております。既存の学校施設を土地を増やして使えるような学校も見当たらないので、新たな場所、一小、二小、三小のみんなが通いやすいような場所に造るべきかなと、私の個人的な意見も入っておりますけども、その方向がいいのかなと思っております。なお、審議会では、どの辺に建てていいなど具体的なものは出ていないという状況です。

教育長	ご理解いただけましたでしょうか。
F	去年生まれた子どもたちが84名しかいなくて、となると庄内町で3クラスあればいいだけですよね。そのために新築するというよりは、既存のスペースでも足りるようなんですけども、難しいんですか。
教育長	はい、ありがとうございます。事務局の方、お願いします。
教育課長	例えば、地区の運動会の状況を見てもわかるように、余裕がなくギジギジでやっているような状況ですよね。他の学校と比べても、一小、二小、三小は狭いというふうに思っております。トラックをとったフィールドトラックの以外の部分が狭いのかなと思っております。審議会の意見の中には、8ページの学校整備を進めるにあたっての審議会意見ということで（1）学校施設整備への要望ということで、ゆとりある教室の広さですとか、運動できる環境の整備を求める意見が出ております。この辺の意見ももっともだなというふうに思いますので、既存の施設、既存の場所でなくてですね、新たな場所がいいのかなというふうに思っておりますが、なお、その辺はご意見ということでお伺いさせていただきたいというふうに思います。
教育長	よろしいでしょうか。他にご質問ございますか。ないようですので、先ほどB様からもご意見頂戴しましたけども、それでは、小学校の整備については、審議会の方針としまして、児童数の減少や校舎の老朽化を考慮すると、只今、ご質問の中にもありましたが、余目一小、二小、三小は一つの学校として優先的に整備することが望ましいということと、また、将来的には庄内町の小学校は一つになるにしても段階的な移行が必要であるということ。特に余目第四小学校と立川小学校については、地域とのつながりや歴史的背景を考慮すると地域や保護者の方の合意形成のもと、より丁寧に進める必要があるのではないかという意見がでております。これにつきまして、皆さまからご意見をいただきたいと思っております。資料4、 8ページ の学校整備にあたっての審議会意見につきましても、ご意見をいただきたいと思っております。先ほど、B様からのご意見に関して、事務局、いかがでしょうか。
教育課長	審議会の意見といたしましては、8ページ目の（3）になりますが、あくまでも審議会の意見になりますけども、施設の安全性の確保については急がなければならないことから、一小、二小、三小は優先的対応、これは1校という前提で進めるのが望ましいという意見をいただいておりますので、只今、いただいた意見につきましては、審議するのは審議会になりますので、こういう意見も出たということで報告させていただくということでよろしいでしょうか。
教育長	よろしいでしょうか。それでは、小学校に関してのご意見をお願いしたいと思います。
G	小学校の通学時間ということで、30分未満が望ましいということなんですけども、例えば、今、親御さんが送り迎え、冬なんか特に、近くても吹雪なんかは危なくて子どもだけでは送り出すことができないというようなお話もあります。小学校のPTAの集まりの時にも話を聞いて、基本的に近い、遠

	<p>い関係なく、スクールバスで全集落を回って送り迎えするということの考えは町としてはどうなのかな。冬場だけやる、夏場はやらないとかではなくて、生徒数も少なくなってきたので、送り迎えに関してはいろいろな効率も考えて学校の位置、場所、新しい土地を確保してだと思っんですけども、親御さんにしてみれば、送り迎えは深刻な悩みだと思います。仕事に行く前に、ないしは、仕事を少し遅らせて子どもたちを送る。あと迎えに行く。これに関しては、今後の児童生徒数が減っていくことを考えれば、町の中でスクールバスでうまくフォローしてあげるということも必要になってくるのかなというふうに思っています。それを前提とした場所の設立、建てる場所の検討なんかも是非、頭の中に入れてうえで検討していただければなあというふうに思います。冬場は本当に大変です。この辺は、児童数が多い少ないに関係なく、子どもたちの命に係わる部分なのでスクールバスをうまく使える、建てる位置が遠いからスクールバス、近いからバスはいらないだろうということではなしに、バスの手配も含めてそういったところを検討していただければなあと思っています。</p>
教育長	<p>ご意見ありがとうございます。それでは事務局の方。</p>
教育課長	<p>スクールバスに関する教育委員会の基本的な考え方を紹介させていただきたいんですけども。歩くことが基本というふうに教育委員会では考えております。歩くことのメリットということで、歩くことで健康な体作りができる。それから、登校班を組むことで上下関係が養われると。それから、ちょっと辛いことも経験して我慢することも身に付けることができると。これ以外にもさまざまあるかと思っんですけども、そのようなことも含めて、メリット、デメリットを考えた場合メリットの方が大きいだろうということで、基本は歩くことがいいと思っております。そのうえで、やはり、概ね3キロ以上は通年スクールバス、それから、2キロ以上は冬期間だけスクールバス乗車というような考えで現在はいるところであります。最近、子どもが少なくなってきた登校班が組めなかったりとか、いろんな道路事情で歩いていくのは困難だということもございますので、特別な事情があるところはバスに乗せるという考え方で現在はやっているところです。今後もこの考え方で行くかにつきましては、只今のようなご意見もございましたので内部の方で検討させていただきたいと思っます。</p>
教育長	<p>よろしいでしょうか。他に小学校に関してご意見ございますか。</p>
H	<p>スクールバスについて、親御さんの送り迎えが大変だということは実感しております。昨今の気候は昔の状況とはだいぶ変わってきていて、夏は暑いですし、冬の吹雪も非常に厳しいものになってきていると思っます。また、最近、子どもを狙った犯罪もちょこちょこ全国ニュースなどで聞きますので非常に不安なところではあります。なので、先ほどのスクールバスの運用については、是非とも見直ししてもらいたいなと思っております。例えば、歩かせたいというのであれば、バス停を集落ごとではなくて、どこか代表の場所を設定するなどして、そういったことで歩く機会を作るということもでき</p>

	ると話を聞きながら思いました。是非、その辺も検討いただけたらなあと思います。
教育長	ありがとうございます。事務局の方からお願いします。
教育課長	ご意見ありがとうございます。先ほどの話と同じようになりますけども、そのような意見があったということで内部では検討させていただきたいと思います。
教育長	他にございますでしょうか。
C	小学校の統合ということに関して、小学校以外の、例えば、地区でやっていることってありますよね。それが、また変わってきますよと。例えば、学童だとかそういう施設もありますし、そちらとの連携といいますか、今度変わっていくことで、こう変わっていくんだよというふうな、そちらとのコミュニケーションをとった形で進めていくんだとは思いますが、その辺は切にお願いしたいということなんですけども。
教育長	ありがとうございます。事務局の方、お願いします。
教育課長	ご意見ありがとうございます。小学校の学校の地区の再編と、現在地域づくりで行っている地域の活動は別なものというふうに捉えております。まちづくりに関してはこのまま、学区が残っていくのではないかなというふうには思っておりますので、その辺は、学校と別に考えていいのかなと思っております。この辺は、丁寧な打合せなり担当課も関わってきますので、その辺の調整をさせていただきたいと思います。このようなご意見があったことは、私の方から担当課にも話をさせていただきたいと思います。
教育長	他にございますでしょうか。それでは、一旦ここで切らせていただいてよろしいでしょうか。それでは、続きまして中学校の学校整備についてに移ります。質問ございますでしょうか。
I	中学校が1校になった場合、一番遠い生徒というのは通学にはどのくらいかかるとなっているのでしょうか。
教育長	ありがとうございます。それでは、事務局お願いします。
教育課長	一番遠いところで、立谷沢の瀬場という集落になります。そこからだと中学校に来るまで、どういう経路と通るかということにもよるかと思いますが、最も止まる集落が少なければ、1時間くらいで済むのかと思いますが、現在一番奥の集落にはお子さんがおりませんので、今、お子さんがいて一番遠い集落といいますと鉢子という集落になりまして、そのお子さんが学校に来ることを想定しますと45分くらいなのかなとみているところであります。
G	自転車ですか。
教育課長	スクールバスになります。 説明し直しさせていただきます。鉢子という集落から中学校が1校になって通う場合、スクールバスを想定しております。その場合だと、スクールバスで45分くらいだろうと見込んでおります。
教育長	よろしいでしょうか。他にご質問ございますでしょうか。

G	通学時間なのですけども、中学校の方は特に意見が出なかったということでしたが、出なかった理由は何かあったのですか。
教育長	ありがとうございます。事務局の方、お願いします。
教育課長	話し合いの中で確認しなかったということがございまして、具体的な時間が引き出せなかったということになります。学校を1校にしようという考え方は一致していたかと思っておりますが、それがあったので逆に時間はどのくらいという話に戻らなかったということだというふうに思っております。
教育長	ご理解いただけましたでしょうか。
G	話の進め方が前後したということでしょうか。
教育課長	そういうことになります。
教育長	他にございますか。質問の方をここで切らせていただいてよろしいでしょうか。それでは、中学校の整備について、審議会の考え方としては、中学校は1校とするとしたうえで、理想としては、立川地域、余目地域両地域の生徒、保護者の負担を軽減するために中間的な場所に新たに校舎を建設することが望ましいが、現余目中学校の施設の大きさ、統合した場合のスクールバスの必要台数、既存社会教育施設の利用のしやすさや将来的な小学校建設などの財政負担などから総合的に判断して既存の余目中学校校舎を長寿命化改修し使用することが望ましいという方針(案)になりました。そうした際は、立川地域の生徒、保護者の負担を少しでも軽減できるような最大限の配慮が必要だということも出ております。具体的には、先ほど説明があった内容になりすが、 資料4 8ページに記載してある学校整備にあたってのご意見も含め、皆さまからご意見を頂戴したいと思います。いかがでしょうか。
A	先ほど、小学校の時も何名からか出ていた件なんです、スクールバスの運行についてです。中学校だと、学校だけじゃなくて部活動ということも出てくると思っています。今、地域移行が話題になっていると思うんですが、地域移行になった際に必ずしも部活動を行う場所が学校ではなかったりすると思うんですが、その時の生徒たちの移動手段だったりとか、保護者が学校からその場所まで送って行って、夜に迎えにいったというようなことをしなければならぬのか。または、スクールバスで送ってくれるのか。そういうところもひっくるめて考えていただきたいなと思います。余目中学校を長寿命化するということで、正直、余目地区の人は異論はないと思うんです。ただ、立川地区の人たちにとっては、いろんな思いがあると思うので、審議会の意見でも出ていたと思うんですが、かなり丁寧に進めていただく必要があるのかなと思いました。
教育長	ありがとうございます。只今のご意見に対して事務局の方、お願いします。
教育課長	ご意見ありがとうございます。まさにその件で、この審議会ではなくて、部活動の地域移行を検討している組織の方でこの件が話題になっております。8ページの方に(3)の中で通学への配慮というところがあるんですけども、その中に同じような意見が委員の方から出ておりました。この辺は、今後詰

	めさせていただかないといけないところかなと思っております。ご意見どうもありがとうございました。
教育長	他にご意見ございませんか。
C	中学校の改修、小学校の統合ということでお金はどのくらいかかるのかということですね、庄内町の人口で割ると一人当たりどのくらいかかるのかということで、どうでしょうか。
教育長	それでは、いくらくらいかかるのかということで、財政的なことが出されましたが、事務局の方、お願いします。
課長補佐	今のところの試算になりますが、用地など含まないということになります。余目中学校の長寿化につきましては、施設だけで16億円くらいかかるだろうということで考えているところです。小学校については、3つの小学校を一つでと試算した場合、他の自治体などを参考ということで、だいたい43億円くらいかかるのかなと考えておりました。 町民一人当たりいくらかかるのかということに関しましては、試算していませんでした。
教育長	最初、申し上げましたとおり用地など含まないで、建物だけということでの試算でございます。他にございますでしょうか。
A	財源はどうする予定ですか。
教育長	町の財政に関してのご質問でしたが、事務局の方、お願いします。
教育課長	正式にどういう学校を建てるか決まっておきませんので、財政当局との打ち合わせというのは頭出し程度しかしておりません。今後、具体的にいった段階です。文科省の補助金がどのくらいもらえるのか。それから、足りない部分はどうか、また、町ではいくら出せるのか、足りない部分は借金するのか。その辺は、今後、具体的に詰めていくことになると思っております。かなり大規模な事業になりますので、相当お金がかかるだろうなということで見込んでおります。
課長補佐	先ほどのCさんの質問に対する回答を訂正させていただきます。申し訳ございません。余目中学校の長寿化は16億円。一小、二小、三小の場合は26億円ということで想定しておりました。
教育長	申し訳ございません。訂正でした。他にご意見お願いしたいと思っております。中学校につきまして、ご意見、ここで切らせていただければよろしいでしょうか。それでは、全体を通しまして何かございましたらお願いしたいと思っております。ございませんか。
A	私たちだけでどうにかできることではないのですが、正直、今日、学校適正規模・適正配置に関する意見交換会ということで、結構、私たちと同世代の人たちが集まってくれるのかなと思っていたんですけど、意外と、失礼な言い方になるかもしれませんが、地域に根付いた方々もいっぱい来ていらっしゃるって、自分たちの子どもが、いざ、大きくなったときの問題として、今集まっている皆さんも、教育委員の皆さんも地域の皆さんも集まってくれてい

	<p>るんですけど、私たちの世代の人たちに当事者意識としてないのかなというのが、課題かなと思うので、難しいとは思いますが、情報発信をうまくしていただければと思います。</p>
教育長	<p>皆さんから集まっていただいて、大変ありがたいです。情報発信という形でそれぞれ、幼稚園とか各保護者にプリントしながら、回覧板しながら、町のホームページでも流しながらという形で、出来る限り声をかけているつもりでございましたけども、40席準備しましたけれども、こういう状況であります。やはり、情報発信は大切だなと思いますので、これから子どもを学校に通わせるという世代の方々からも出席していただけるとありがたいなと思いますので、そういった努力をさせていただきたいと思います。ありがとうございます。他にございませんでしょうか。</p>
F	<p>酒田市、鶴岡市、三川町など近隣の市町村で、人口の減少化とか同じ状況だと思うんですが、進め方など他の自治体と連携を取りながらとか、情報交換しながらとか、そういうようなことはやっていないのでしょうか。</p>
教育長	<p>他市町村との連携ということでしたが、事務局の方、お願いします。</p>
教育課長	<p>近年、酒田市さんの川南の地域ですとか、鶴岡市の藤島地域でも学校のことで話し合いがされておりますが、そのことで担当者同士話をしているということはありません。それぞれの自治体で置かれている状況が違いますので、特にそういった交流はしないんですけども、先に遊佐町さんが今年度から新しい学校になったということで、先にやった事例に関しては、遊佐町さんから聞きながら参考にしているところであります。</p>
教育長	<p>課長がお答えしたような形で、遊佐町とは私のレベルでの情報交換をいろいろしたり、統合した後の生徒の様子はどうだというようなことも含めて聞いております。一町5小という、地理的条件とか距離などは違うわけですけどもそういったことを参考にさせていただいているというのが現状です。他にございませんでしょうか。</p> <p>無いようですので、意見交換の方をここで終わらせていただきたいと思います。進行にご協力いただきましてありがとうございます。</p>
5その他	なし
6閉会	20:20